

世界の味を手作りで！夢をかなえる旅づくり！カフェ&旅行会社



たびえもん 通信

第52号

2016年7月1日発行



「言葉はどのくらい喋れるんですか」と質問されることが多くあります。実際は英語が多少話せるくらいで、決してペラペラではありませんし、スペイン語、アラビア語、中国語など、挨拶と数字が言える程度です。それでも充分コミュニケーションができるんです。

アジアやアフリカの国を巡っているとき、何度もなくイギリス人の若者と出会いました。同じようにバックパックを背負って放浪している彼らは、当然ですが流暢な英語を話します。どこへ行こうとも母国語が通じる。なんて羨ましいんだと思いました。

たまたま、あるとき出会ったイギリス人が、「行きたい国や行ったことのある国として、インドやカナダや南アフリカを挙げて話してくれたとき、ふと思いました。英連邦の国ばかりじゃん：」日本人は一步海外に出ると、日本語は通じないという覚悟があります。それは不便なことではありますが、一方で旅行の醍醐味だつたりもします。

一番の楽しみを無くしてしまつているのかも。そんなことを、英国のEU離脱のニュースで、なぜかふと、思い出しました。（代表　ふねしゅー）

たびえもん
旅の思い出
母國語が
通じないの巻

5月、生協で注文している「野菜セット」のおまけとして、可愛い稻の苗がついてきました。早速バケツに土と水を入れて「田植え」らしいことをやり、それから2か月ほどになり、青々と茂っています。この稻を育てる自分の気持ちが、観葉植物の時とは比べものにならないくらい野心的になっています。病気、害虫、ズメにやられてはならぬ、秋には豊作！と毎朝異はないが、ギラギラ観察しています。これは農耕民族の本能なのでしょうか。

母方の祖父母宅は農業もやっていました。その祖母と2人で電車に乗つていた時、車窓を過ぎゆく冬の枯れ田を見ながら、「この田でどれくらい米ができるか大体分かる」と言われて驚いたことがあります。田んぼの面積、刈り残された株の大きさで一瞬で計算するのだと。また「米作って40年くらい経つが、一度も満足した年はない。毎年悩んで、工夫している」とも…。

一年の命運を分ける米作り。その真剣な言葉を思い出し、未裔の私の血もたぎるのでした。（店長　ごっちゃん）

●ちょっと一息● なぞなぞコーナー

Q. スーパーマリオの「弟」が、TV番組の司会に抜擢された。
アメリカらしいんだけど、どこ？

正解は裏面だよ！⇒



★カフェ おすすめメニュー

●レアチーズタルト
550円

●自家製レモネード
550円

●グリーンカレー
(単品) 980円
(スープ・サラダセット) 1180円



コーヒー1杯から
お気軽にどうぞ！
ランチは夕方も
やっています！

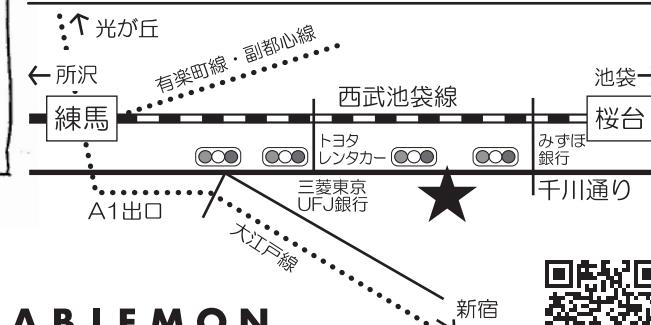
●季節野菜たっぷりカレー
(単品) 880円
(スープ・サラダセット) 1080円



●季節野菜のキッシュ
(単品) 550円
(スープ・サラダセット) 750円



今月のスープ
コーンポタージュ
生トウモロコシを柔らかく煮て
作りました。優しい甘み。



⇒なぞなぞの答え

A. ルイジアナ
(レイジ・アナウンサー)

アメリカ南部の州、
最大都市ニューオーリンズは
ジャズ発祥の地として有名です。

TABIEMON

練馬駅 & 桜台駅徒歩 5 分

TEL/FAX 03-6914-8575

URL <http://tabiiku.org>

営業時間 11:00~18:00 (L.O.17:30)
定休日 日・祝

不定期で限定メニュー
販売やイベント開催が
あります。最新情報は
HP等でご確認下さい！



7月
限定